

地域発  
元気印!

## 中小機構は

チャレンジする中小企業と地域の  
ビジネスパートナーです。

中小企業施策の総合的な実施機関「中小機構」  
ならではのサポート事業をご活用ください!

### I 創業・新事業展開の促進

会社を起こす。新しい事業を立ち上げる。  
前向きな「挑戦」に対して徹底的にサポートします。

- 専門家による経営相談事業
- 専門家の派遣による課題解決・成長支援事業
- 販路開拓コーディネーター事業
- 国際化支援事業
- ファンド出資事業

### II 経営基盤の強化

質の高い経営に向けて! 効率のよい経営に向けて!  
ひたむきな「進化」に対してきめ細かくサポートします。

- 人材支援事業(中小企業大学校広島校)
- 新事業創出支援事業(新連携・地域資源活用・農工商等連携の支援)
- 高度化事業
- 中心市街地活性化支援事業

### III 経営環境変化への対応

再び、立ち向かうために! もしも、に備えるために!  
ゆるぎない「安心」に対して親身にサポートします。

- 小規模企業共済(おかげさまで50周年)
- 経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済制度)

### IV インキュベーション施設等の提供

アイデアと研究成果をNEWビジネスに!  
新製品・新分野進出の開発拠点に! 賃貸型事業場等の  
提供で、様々な企業ニーズにお応えします。

- 大学連携型起業家育成施設(岡山大インキュベータ)

企画・制作/中国新聞社広告局、事業情報センター

## 中小機構中国本部実績報告

# ASEAN諸国への海外展開をサポート



井上秀生 本部長

地域の支援機関と連携  
してサポートに取り組む

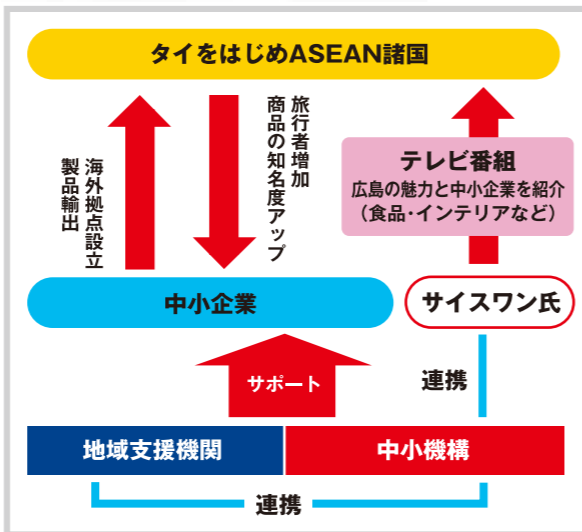
海外展開、特にアジアへの進出を目指す中小企業が増えている。限られた経営資源を基に知恵を絞る各企業。それを支援する中小企業基盤整備機構(中小機構)中国本部の井上秀生本部長と、タイのテレビ番組制作会社のリッチチャイ・サイスワン社長に現状や今後の展望を聞いた。

「なぜ海外を目指すのでしょうか。」

井上氏 国内の人口は減少傾向にあり、マーケットも縮小する一方。新たな市場として海外を視野に入れている企業が増えている。国の施策としても日本再興戦略のなかで

「なぜ海外を目指すのでしょうか。」

サイスワン氏 宮島などの観光スポットに加えて県内の企業を取り上げ、自転車で巡る旅番組に仕上げた。



広島の魅力を伝え  
ASEAN諸国との橋渡し



RITTICHAISAISUWAN 社長

「今年11月、中小機構の要請でサイスワン氏の会社「ホビーテレビジョンネットワーク」が広島県の魅力を伝える番組を県内で収録。ことし5月にタイ国内で放送され、今後ASEAN諸国などでも放送予定だ。

タイでも日本への関心は高いが、例えば宮島の鳥居が広島にあることを知っている人は少ない。テレビの影響はとて大きく、広島への観光客も増えるだろう。企業を取り上げたことで知名度も高まり、タイでの今後の事業展開を後押しできたと思う。評判は上々で、このたび第2弾の収録も終えたばかり。ほかにも今後タイの人々にメディアを通じて伝えたい情報がたくさんある。

「今後の取り組みは。」

井上氏 中小機構では海外展開だけでなく、経営相談や人材育成支援、販路開拓など、中小企業の経営全般を支援している。今後とも自治体や商工会・商議所など地域支援機関と連携し、中小企業のサポートに取り組んでいきたい。

「サイスワン氏 私は飲食業にも携わっており、経営者の苦労はよく分かる。広島という街の観光地としての魅力と、地域の企業の魅力を情報発信し、ASEAN諸国と広島の橋渡しをしたい。」

中小機構 中国本部  
独立行政法人 中小企業基盤整備機構

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/>  
TEL082-502-6300(代表) TEL082-502-6555(国際化支援課)  
〒730-0013 広島市中区八丁堀5-7 広島KSビル3F

がんばる中小企業「経営相談ホットライン」  
TEL0570-009111(受付時間 平日9時~17時)  
※通話料は発信者側の負担となります。※携帯電話、PHS、IP電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話からはご利用できません。

J-Net21 中小企業ビジネス支援サイト  
<http://j-net21.smrj.go.jp/>